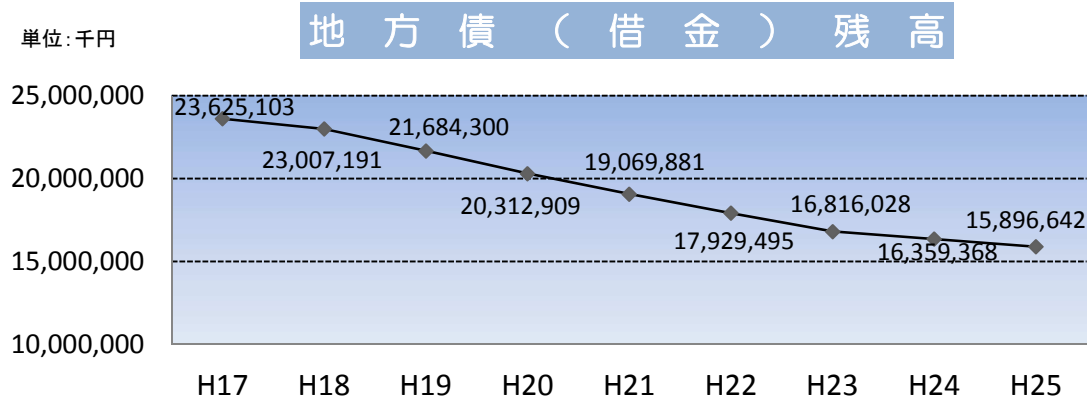
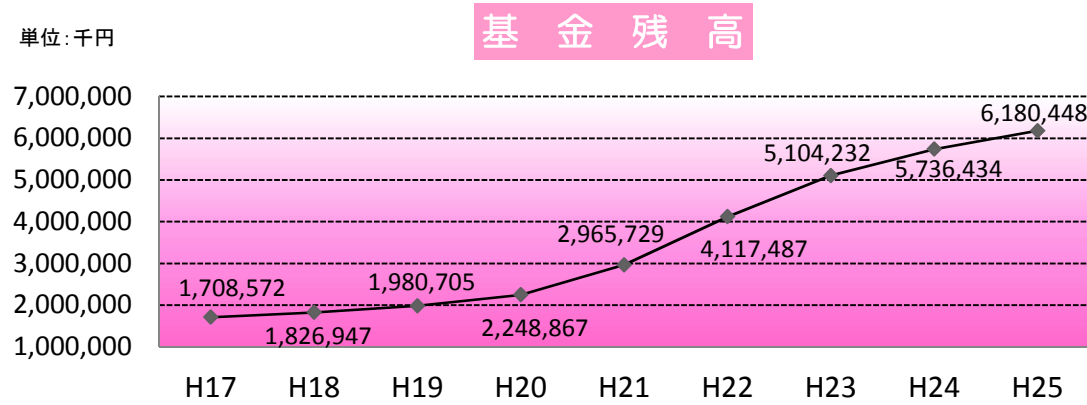


◆地方債（借金）残高，基金残高の状況◆



公共施設の整備等に係る地方債の借入額を抑制することにより、平成17年度末と比較し、約77億円借金が減少しました。

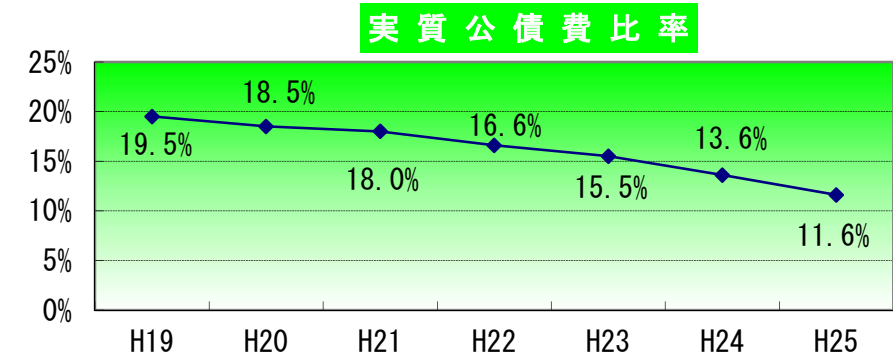


突発的な災害や交付税の段階的縮減による財源不足を補うため、毎年計画的に基金への積立を行っています。



◆健全化判断比率等◆

平成19年に施行された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、決算に基づいた町の財政状況をより明らかにするものです。



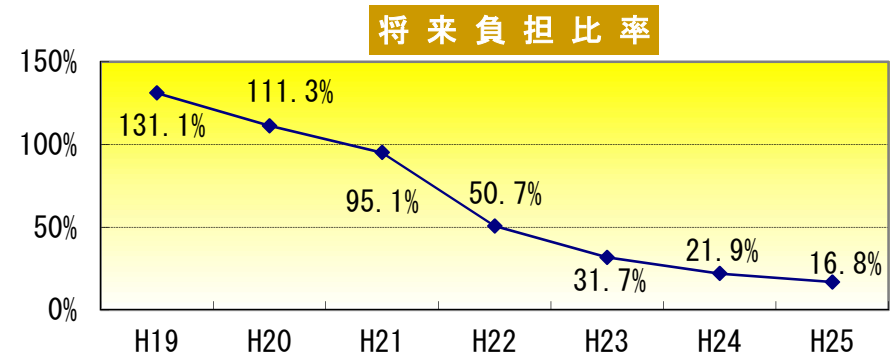
地方債等（借入金）の返済額が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるのかを指標化し、3ヶ年分を平均したもの。

平成24年度決算と比較して2.0%改善しました。



借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の残高が標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを指標化したもの。

平成24年度決算と比較して5.1%改善しました。



資金不足比率

企業会計（水道事業会計・簡易水道事業会計）の資金不足が、企業会計の事業規模である営業収益（料金収入等）の規模に占める割合であり、本町の企業会計は黒字で資金不足が生じていないため、指標は表示されません。

平成25年度決算状況

～さつま町歳入歳出決算書（一般会計・特別会計）より～

一般会計歳出総額 144億678万円

◆決算状況◆

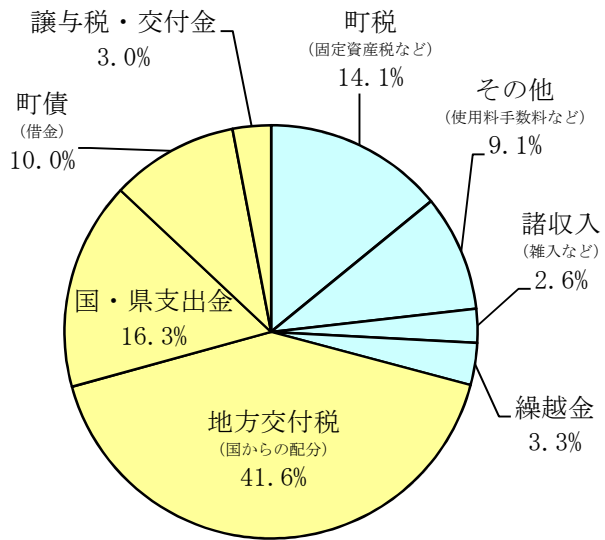
平成25年度における一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりです。

区 分		歳入（収入）総額	歳出（支出）総額	差引額
一般会計		158億1,005万円	144億678万円	14億327万円
特別会計	国民健康保険事業	35億1,347万3千円	33億7,343万3千円	1億4,004万円
	後期高齢者医療	3億1,281万円	3億1,095万5千円	185万5千円
	介護保険事業	31億2,729万2千円	30億4,506万6千円	8,222万6千円
	介護サービス事業	2,172万6千円	2,155万9千円	16万7千円
	農業集落排水事業	5,189万1千円	4,669万4千円	519万7千円

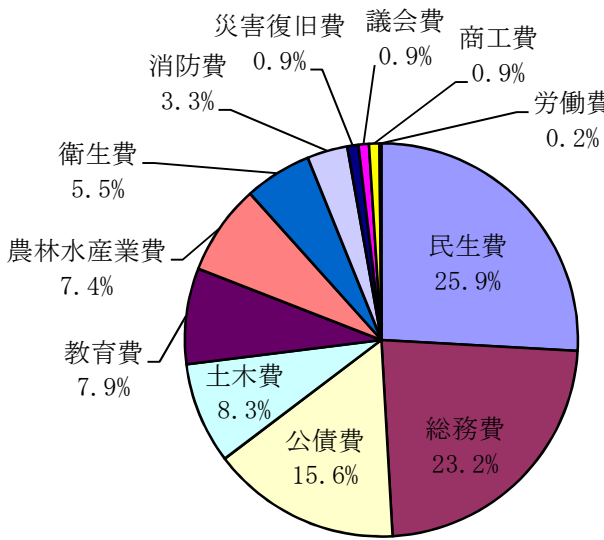
◆一般会計歳入・歳出の費目別割合◆

歳入（158億1,005万円）を費目別にみると、町税やその他（使用料及び手数料など）の自主財源が29.1%（46億670万円）、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が70.9%（112億335万円）となっています。また、歳出（144億678万円）では、民生費（高齢者・障害者・児童などへの福祉関係）が25.9%と最も高く、次いで総務費（税務や戸籍関係）が23.2%となっています。

歳入



歳出



歳 入	費 目		平成25年度決算額
	町	税	22億3,085万4千円
	そ の	他	14億3,705万6千円
	諸 収	入	4億1,973万3千円
	繰 越	金	5億1,905万7千円
	自主財源 計		46億670万円
	地 方 交 付	税	65億7,344万5千円
	国 ・ 県 支 出	金	25億7,555万3千円
	町	債	15億8,299万3千円
	譲 与 税 ・ 交 付	金	4億7,135万9千円
	依存財源 計		112億335万円
	合 計		158億1,005万円

歳 出	費 目			平成25年度決算額	
	民	生	費	37億3,079万4千円	
	総	務	費	33億4,060万3千円	
	公	債	費	22億4,782万6千円	
	土	木	費	11億9,940万7千円	
	教	育	費	11億3,751万2千円	
	農	林	水 産 業	費	10億7,254万6千円
	衛	生	費	7億9,818万6千円	
	消	防	費	4億7,924万7千円	
	災	害	復 旧	費	1億3,102万6千円
	議	会	費	1億2,372万1千円	
	商	工	費	1億2,304万5千円	
	労	働	費	2,286万7千円	
	合 計			144億678万円	

一般会計による町民一人あたりの歳出決算額は 61万8千円

※平成26年3月31日現在の住民基本台帳人口23,321人で除した

